

2025年度 第1学年 進路指導関係 年間計画

学期	進路指導関係の主な行事、模試	進路選択のステップ
1 学 期	4／9(水)・10(木)学習状況・生活意識調査【スタディサポート1年春】 4／9（水）学年オリエンテーション 4／11(金)総合探究ガイダンス ～個人面談～ 4／17(木)進路LHR 5／8(木)進路LHR 5／10（土）PTA 学年懇談会（さくら） 4・5月進路LHR ・文理選択に向けて①② ・学問系統学習 ・探究課題設定	1. 文理選択を考える 文系に進むか理系に進むかは高校1年で選択し、6月には文理選択の調査もある。何をしている時に自分は生き生きしているか、大学等に進学後はどんな学びを究めたいのか、将来どんな職業に就きたいのか、社会のどんな場面で自分はキラキラと活躍できるか、という問題とリンクさせて文理を考えたい。 社会に対して敏感にアンテナを張り、気になる学問や大学、職業の情報を集めていけば、進むべき進路や必要な学問が見えてくるはずだ。
	5／14（水）～19（月） 第1学期中間考査	
	5／19（月）文理選択説明会 5／20(火)学園祭体育競技の部 ～個人面談～ 6／5(木)、6(金)春季高校総体・総文祭 ～個人面談～ 6／13（金）教科科目選択1次調査票び切 文理選択に向けた面談 しっかり考え、相談しよう！	
	6／26（木）～7／2（水） 第1学期期末考査 7／9(水)～11(金)学園祭 7／12（土）ベネッセ記述模試 7／14（月）～17（木）夏休み前三者懇談会	
夏休み	7／19（土）～ 夏季休業 ～全国高校総体・総文祭～ 8／中～下旬 夏休み進学補習（予定） 夏休みフィールドワーク(FW) 各自で、大学オープンキャンパスや 高大連携講座に出かけてみる。	2. 現場を見てみる ただ懂れているだけだったり、資料を読むだけでは、正確なイメージはつかめない。気になる大学や職業を見つけたら、フィールドワークに出かけよう。興味のある学校のオープンキャンパスなどを利用して、自分の足と目と耳を使って情報をゲットしよう！
2 学 期	7月記述模試の結果返却 論コミ①～③ 9／11(木)進路LHR 10／14（火）～17（金） 第2学期中間考査 9月進路LHR ・興味関心を掘り下げる。 ・学びの姿をイメージする。	3. 社会に対してアンテナを伸ばす 職業と学部・学科の関係について知る 自分と社会の関わり方（就きたい職業）、自分と学問との関わり方（学びたい学問）についてよく考えよう。自分自身の将来にかかわることだから、じっくり考えることが大切だ。自分の興味・関心がどの方面に向いているのか見つめ直し、仕事・学問への理解を深めていこう。仕事をするために、どういう学部・学科で何を専門的に学ぶといいかを詳しく知ろう。 将来を見据え、意識を高め、望ましい学習習慣の確立を図ろう。「3年間で最も実力が動く」のが高1の秋だ。
	10／17（金）教科科目選択確認票配布 論コミ④ 11／6(木)、7(金)秋季高校総体・総文祭 論コミ⑤～⑥ 11／9（日）ベネッセ記述模試	
	12／1（月）～5（金） 第2学期期末考査	
	11月記述模試の結果返却 論コミ⑦～⑩	
冬休み	12／24（水）～ 冬季休業	
3 学 期	1／17（土）ベネッセ記述模試 1／29(木)進路LHR 論コミ⑪～⑫ 1月記述模試の結果返却 冬の進路LHR(1月) ・自分の学びたい学問系統について詳しく知る。 ・大学入試の仕組みについて知る。	4. さらに理解を深める & 入試のことを知る 自己のあり方生き方を見つめ、仕事・学問についてさらに理解を深めよう。 就きたい職業→究めたい学問→行きたい大学と、自分の将来を未来から逆算して考えていくうちに、志望校群が見えてくれば理想的だ。 究めたい学問を見つけ、それをとことん学べる大学を探すという手もある。 大学入試の仕組みについても知ろう。受験に臨む先輩達の姿から学ぶことが多くあるはずだ。
	2／24（火）～3／6（金） 学年末考査	
	3／3(火)卒業式 3／16(月)、23(月)学習状況・生活意識調査【スタディサポート2年春】 3／18(水)進路説明会【分野別講座①②】 3／17（火）探究活動 3／19（木）探究発表会 3／23（月）探究活動 分野別講座(3月) 視野を広げて、学びたい学問 系統を再考する。	

「チャレンジしている人だけが、ミラクルを起こす！」 進路指導課